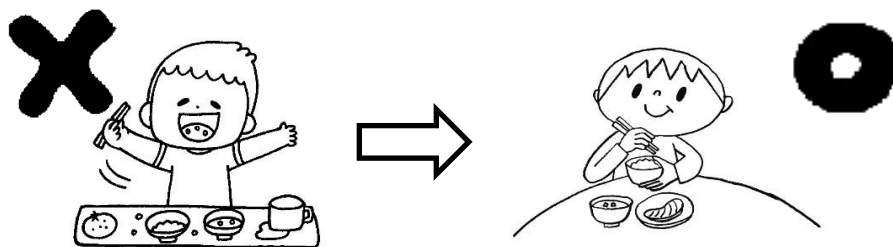


給食だより 1月号



食事の時のマナー

給食を食べる時に「楽しく食べる」ことはとても大切なことです。その中で、一緒に食べる人を不快にするような姿が目につくことがあります。子どもたちには、隣に座ったお友だちと楽しくお話することはいいのですが、盛り上がってしまい、立ち上がったたり声が大きくなってしまったときは声をかけています。また、姿勢よく座って食べていないとテーブルにたくさん食べこぼし、同じテーブルの子が「こぼしてる・・・」と嫌な気持ちになってしまうことがあるので、姿勢を正すように声をかけています。良い環境で食事ができるように意識したいですね。



もち米ごはんを食べました

12月2日のお餅つきの給食は、主食でもち米を蒸かして食べました。いつものごはんとは違う食感・味を感じてもらえたらと思っていました。乳児クラスはもち米：米を1：1にしましたが、いつもと違うことに戸惑う姿があったようです。幼児クラスは餅つきで見たお餅になるお米であることを伝えて食べてみました。噛んでいるとお餅のようになるのが面白い子、お米なのにいつもと味が違うことに戸惑う子など反応は様々でした。



〇〇を食べたから・・・～給食の時間から～番外編

看護師のところで、お誕生日月の子どもたち（4歳児クラス）が身長・体重を測っていました。看護師「大きくなったね～」子「ブロッコリーを食べたから大きくなったんだよ」「食べられるようになったんだよ」「僕はね～お肉を食べたからだよ」と色々なものを食べられるようになったから大きくなったと言ってくれました。また、クラスを回っていても「お野菜を食べると元気になるってお母さんが言った」と教えてくれる子もいます。ご家庭でも食べ物の栄養が元気な身体を作っていることを話してくださっているのだと感じうれしかったです。